

石川県環境負荷低減事業活動の促進に関する基本計画の概要

令和5年3月公表
(令和6年12月変更)

- 化学肥料や化学農薬の使用量を慣行の3割以上低減するエコ農業や特別栽培、有機農業の取組や、温室効果ガスの排出量の削減等の取組を推進するとともに、SNSなどを活用した情報発信やPRイベント等を通じて環境保全型農業に対する理解促進と販路拡大を図る。

【作成主体】 石川県及び県内全19市町

【計画の目標】

- ・ 環境保全型農業の取組面積：13,600ha（R7）

【取組のポイント】

- ・ 温室効果ガス削減の取組として、ICTを活用した環境制御システム等の活用等の取組を推進
- ・ トキ放鳥のモデル地区候補に選定されたことを受け、環境保全型農業の推進とあわせて、その生息環境整備を推進
- ・ SNSなど様々な媒体の活用による情報発信やPRイベントの実施等により、環境保全型農業の理解促進と販路拡大の取組を推進

【特定区域の設定】

<白山市（松任地区）>

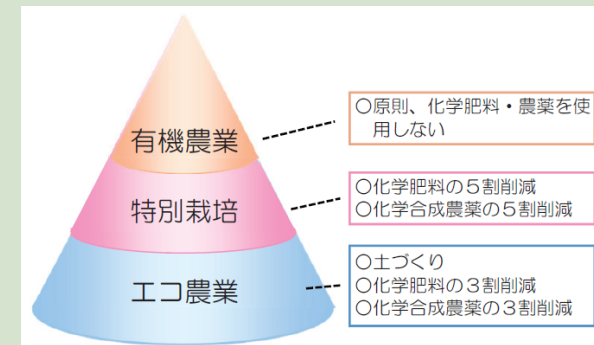
自動操舵システムを用いた有機質資材散布など、先端的な技術を活用した作業効率化と環境負荷低減活動の両立

<白山市（鶴来地区）>

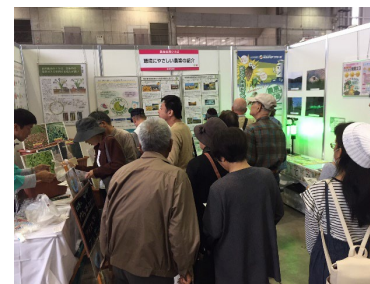
水田除草機や地域の畜産堆肥等を活用した有機農業の産地化

〈取組のイメージ〉

有機農業、特別栽培農産物等の生産拡大



石川県特別栽培
農産物認証



いしかわの農林漁業まつりで
の環境保全型農業のPR



トキ放鳥に向けた生息環境整備